

2025年3月3日

各位

会社名 株式会社メタプラネット  
代表者名 代表取締役社長 サイモン・ゲロヴィッチ  
(スタンダードコード: 3350)  
問合せ先 IR 部長 中川 美貴  
電話番号 03-6772-3696

(訂正) 「営業外収益、営業外費用及び特別利益の計上、及び通期業績値と前年実績値、及び通期実績値と予想値並びに前期実績との差異に関するお知らせ」の一部訂正について

2025年2月10日に発表致しました適時開示資料「営業外収益、営業外費用及び特別利益の計上、及び通期業績値と前年実績値、及び通期実績値と予想値並びに前期実績との差異に関するお知らせ」につきまして、一部訂正がございましたので、下記の通りお知らせいたします。

2024年4月1日より導入された「暗号資産における期末時価評価課税の適用除外」のガイドラインについて、当社は当初、専門家等より、期末に同ガイドラインに沿って保管しているビットコインの税務上の扱いについては時価評価の対象外である旨の説明を受けていたところ、その後、会計上の扱いについては期末において繰延税金負債の計上が必要であることが判明いたしました。

本件に伴い、2024年12月期の連結業績において、法人税等調整額△5,678千円から1,952,411千円に、親会社株主に帰属する当期純利益6,397,934千円から4,439,843千円に訂正いたします。

なお、当社はビットコインの保有目的を長期としており、現時点で売却する予定はしておらず、当面は本件に関する実際の法人税の支払いも見込んでおりません。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

## 記

(訂正前)

5. 当期2024年12月期(2024年1月1日~2024年12月31日)と前期2023年12月期(2023年1月1日~2023年12月31日)の前年度対比実績値の差異について

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益
2023年度実績値(A)	261	△468	△414	△683

2024 年度実績値 (B)	1,062	350	5,993	<u>6,397</u>
増減額 (B-A)	801	818	6,407	<u>7,080</u>
増減率 (B-A) / A	306%	—%	—%	—%

差異の理由

当期売上高については、当期から開始した新規事業であるビットコイントレジャリー事業 691 百万円、ホテル事業 370 百万円となり、総額売上高 1,062 百万円を計上できたことから、前年より 306%の増額となりました。

営業利益については、当期から開始した新規事業であるビットコイントレジャリー事業が貢献し、営業利益 350 百万円を計上できました。

経常利益については、ビットコイン評価益 5,457 百万円を計上したため、経常利益が増え、5,993 百万円を計上できました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、特別利益に債務免除益 400 百万円を計上したため、6,397 百万円となりました。

(訂正後)

5. 当期 2024 年 12 月期 (2024 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日) と前期 2023 年 12 月期 (2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日) の前年度対比実績値の差異について

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益
2023 年度実績値 (A)	261	△468	△414	△683
2024 年度実績値 (B)	1,062	350	5,993	<u>4,439</u>
増減額 (B-A)	801	818	6,407	<u>5,123</u>
増減率 (B-A) / A	306%	—%	—%	—%

差異の理由

当期売上高については、当期から開始した新規事業であるビットコイントレジャリー事業 691 百万円、ホテル事業 370 百万円となり、総額売上高 1,062 百万円を計上できたことから、前年より 306%の増額となりました。

営業利益については、当期から開始した新規事業であるビットコイントレジャリー事業が貢献し、営業利益 350 百万円を計上できました。

経常利益については、ビットコイン評価益 5,457 百万円を計上したため、経常利益が増え、5,993 百万円を計上できました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、特別利益に債務免除益 400 百万円を計上し、加え法人税調整額 1,952 百万円計上したため、4,439 百万円となりました。

以 上